



旭丘小だより

練馬区立旭丘小学校
学校だより 5月号
令和2年5月7日発行

臨時休業の延長

校長 関口 一也

登校は再度延期となりました。休業期間は5月31日迄です。保護者の皆様にさらなるご負担をおかけすることとなり、申し訳なく思います。東京都における感染者数は漸減傾向にあるようですが、「近隣の〇〇で感染が発覚」といった情報が相次いでもたらされることもあって、脅威が遠のきつつある実感は私にはありません。出勤している教員どうしが会話をするときも、自然に一定の距離を置こうとするようになりました。児童のことを考えた時、「この経験は心にどう染み付いていくのか」ということを考えさせられます。

4月下旬には、ご家庭に各学級担任から電話を差し上げました。子供たちの思いを受け止めるため、伝えたいこと・ききたいことや、困っていることがないかななどを話題にしました。職員室から電話をかける担任の様子を見ていると、電話がつながったとたん笑顔になり、時に笑い声も。子どもとどんなやりとりをしているのかなと思いました。電話が終わったあと、きいてみると、「元気にしている。」「勉強が終わった。(終わっていない)」等の話だったということでしたが、おそらく、お子様にとっても、担任との会話を通して先生や友達が自分を待っているという実感を得ることができたに違いありません。電話によるやりとりだけでは十分とは言えませんが、お子様と話をさせていただくことの意義があると考えます。延期の期間中も、週に一度電話によりお子様と会話をさせていただきたいと思っています。ご協力のほどどうかよろしくお願いたします。

さて、4月14日に続いて、保護者の皆様に教材や印刷物を受け取りに来校いただくこととなりました。お一人お一人にご事情があるなか、ご都合をつけていただいたことを思い、感謝の念に堪えません。本日お渡しする配布物に関して、前回と違う点、また強調させていただきたい点は、

- ・予習を含む内容としてあること
- ・学校ホームページにも課題の内容を提示してあること
- ・テレビ番組を有効に活用していただきたく、紹介していること です。

通常の授業のように、教員が児童の様子を見回ったり質問したりして理解状況を確認すること、また、必要に応じて補足することもできません。お子様が、学習内容につまづきを感じる場面もあるかもしれません。分からないところがありましたら、学校あてにご連絡をいただきますようお願いいたします。



登校再開に向けて、児童の体調把握、教室環境の整備（換気、机間を離す、消毒）が必須事項です。こうした条件を満たした上で、お子様には「自分の居場所に戻ってこれた」という安心感や、友達や先生との再会の喜びを実感させたいと思います。これからの成長のために、「みんなといっしょに頑張ろう」という前向きな心を育んでほしいのです。

今後カリキュラムの大幅な変更をせざるを得ません。学校生活再開後、児童にも「たくさん勉強するのかなあ・・・。」「行事は中止になるのかな。」等、少なからず負担感を与えてしまうこともあるかもしれませんが、皆で一緒に乗り越えていきたいと思っています。